

平成22年度決算			
一般会計・特別会計決算額		<一般会計>	<特別会計>
歳入	2,039億4,531万円	1,333億4,011万円	388億4,570万円
歳出	1,990億3,492万円	1,293億5,126万円	382億4,167万円
公営企業(病院事業)会計決算額			178億9,737万円
総収益	16億4,363万円		139億4,977万円
総費用	16億4,363万円		177億7,558万円
			136億6,641万円

決算審査 特別委員会

一般、特別、公営企業会計平成22年度決算を認定
 決算審査特別委員会を平成23年9月12日から15日まで開き、審査した内容を委

議案等の審議結果一覧

件名	各会派の賛否										審議結果	
	公明党	緑風会	みらい	日本共産党	自由クラブ	社民・市民ネット	自由民主党	民主・連合	みんなの党	ポランティア		新生会・市民の風
○市長提出												
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
10号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
13号	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	可決
14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
18号	○	○	○	×	○	×	△	×	○	○	○	可決
19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
25号	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	可決
26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定第1号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	認定
○議員提出												
発議第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16号	○	○	○	○	○	×	○	△	○	×	○	可決
17号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
18号	×	×	×	○	×	○	△	△	×	×	×	否決
19号	×	×	×	○	×	○	△	×	○	×	×	否決
20号	×	×	×	○	×	△	×	×	×	×	×	否決
21号	×	×	×	○	×	○	△	×	×	○	×	否決
○請願												
請願第23-11号												みなし不採択

※出席した会派の議員全員が、賛成：○、反対：×、出席した会派の議員の一部が賛成・一部が反対：△
 ※議員別の賛否は市川市議会のホームページに掲載しています。
 ※みなし不採択とは
 議案を可決すれば議会の意思は確定し、これに拘束されるので、議案と相反する内容の請願は不採択とみなします。
 9月定例会において、請願第23-11号は可決された議案第18号と内容が相反するため「みなし不採択」となりました。

議長が本定例会で報告しました。
 議会における決算の審査は、議決した予算の目的に従って執行されているか、更に行政効果はどうであったかに主眼を置いて行われます。
 採決の結果、平成22年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算を賛成多数で認定しました。



請願

9月定例会には新たに請願8件が提出され、所管の委員会で審査しました。
 議会は、このうち、1件をみなし不採択(左表下欄に説明)とし、7件を閉会中継続審査事件としました。
 (審議結果は左表)

意見書

9月定例会には、意見書案など11件が提出され、議会は、このうち7件を可決、4件を否決しました。
 可決した意見書は、10月4日に関係行政庁へ送付しました。
 (審議結果は左表)

電力多消費型経済からの転換を求める意見書(要旨)

3月の東日本大震災の影響もあり、日本経済の先行きは今後も予断を許さない状況にある上、東京電力福島第一原発事故を受けて、エネルギー供給が制約される中で長期的な電力消費の抑制が必至となっている。
 現在、各家庭や企業では省エネ・節電対策が定着しているが、個々の努力による「節電対策」のみでは、社会全体の対応としては限界がある。
 そのため、これまでの当面の対応から脱却し、「電力多消費型」経済社会からの転換を図り、省エネ・節電対策が日常的・安定的に実施できる社会を早急に実現する必要がある。
 よって、政府におかれては、電力消費低減対策と共に、「電力多消費型経済」から転換するため、家庭での省エネ・エコ化の早期推進策、事業所等の省エネ投資を促進するための支援措置等を早急に決定・実施するよう強く求める。

○平成23年定例会開会予定日○

12月定例会 11月25日(金)

※上記は予定であり、事情により変更される場合があります。

○小泉文人	○新生会・市民の風	○鈴木啓一	○ポランティア	○石崎ひでゆき	○増田好秀	○みんなの党	○守屋貴子	○石原しのぶ	○佐藤義一	○民主・連合	○宮田幸つみ	○かきつ勉	○自由民主党	○湯浅止り子	○秋本たか子	○社民・市民ネット	○加藤武幸	○中山紀勝	○自由クラブ	○谷本利子	○桜井雅子	○清水みな子	○高坂貞進	○金坂貞子	○日本共産党	○寒川一清	○岩井詩郎	○荒木まき	○並木幸太郎	○田中幸太郎	○金子太正	○みらい	○松永修巳	○稲葉健二	○青木鉄兵	○越川博史	○竹内雅清	○緑風会	○堀越雅浩	○大場諭	○宮本均	○浅野さち	○西野敦	○中野義節	○戸村雄子	○公明党	○(現員数41名)	○会派別議員名簿
-------	-----------	-------	---------	---------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	-----------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------	------	-------	------	-------	-------	------	-----------	----------

※○は会派代表者。 ※市議会では会派制をとり議会活動を行っています。なお、所属議員3人以上の会派を、議会運営委員の選出などができる交渉会派としています。

● 議員からの寄附やあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)は公職選挙法で禁止されています ●